



一歩前へ



糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 68 名 令和 5 年 8 月 25 日発行 第 6 号



2学期をスタートしました



夏休み中、静かだった校舎に、子ども達の元気な声と活気が戻ってきました。

今年の夏休みは、暑い日が続く毎日でした。猛暑は衰えることなく、今もなお暑い日が続いておりますが、本日より2学期をスタートしました。全員が大きな事故なく無事に夏休みを過ごすことができましたこと、ご家庭でのご協力に感謝申し上げます。

2学期は、子どもたちがぐんと成長する時です。日々の学習活動や文化祭等の学校行事を通じて、子どもたちがどんな成長を見せてくれるか、たいへん楽しみです。また、2学期は学習にもじっくり取り組める時季でもあります。学校では、子ども達が1時間1時間の授業等に目標を持って取り組み、挑戦し、自分を高めることができる2学期となるよう支援してまいります。1学期に引き続き、教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

学校評価アンケートをもとに

1学期アンケートへのご協力、たいへんありがとうございました。

子どもたちと保護者の皆様からご記入いただいたものを集計し、それをもとに職員で1学期の教育活動を振り返り、話し合いました。

アンケート結果は、子どもたちが自分自身を振り返った自己評価ですので、「少々自分に甘いのでは…？」と感じられる点はあるかもしれませんが、回答を数値化し、その平均値を見ていくことで、下早川小学校児童の意識傾向や生活実態を把握することができます。肯定的評価（「ほとんどハイ」「だいたいハイ」の回答）の割合で見ると、当校の子どもたちは、次の質問項目において、約97%の高い数値を示しました。

- * 学校の授業がよくわかる。
- * 朝ごはんをしっかり食べている。
- * 地震が発生した時、どうやって行動すればよいかわかる。

その一方で、以下の質問項目では、約60%の極端に低い数値を示しました。

- * 学校のある日、どれくらいメディア（テレビやゲーム、スマホなど）を見ていますか。
- * お休みの日、どれくらいメディア（テレビやゲーム、スマホなど）を見ていますか。

また、以下の質問項目における、78.8%という数値も心配です。これからも子どもたちの声に耳を傾けながら、適切な対応をしてまいります。

- * 学校にいじめや暴力がない。

緑の少年団 三校交流会

毎年恒例の「緑の少年団 三校交流会」が8月3日（木）に開かれました。今年度は、下早川小学校が会場校となり、八十八か所巡りを実施しました。今年は、昨年度末に閉校した木浦小学校に代わり、能生小学校が三校の仲間入りをしてくれました。下小からは3・4年生22名が参加しました。猛暑が続く中で迎えた当日。今年度は、子どもたちの健康・安全面に配慮し、短縮コースを設定して実施しました。

当日は、3校で編成された班ごとに活動しました。スタート直後は緊張していた子どもたちですが、帰ってくる頃には他校の友達となかよく会話ができるようになっていました。さらに、お弁当の後に楽しく一緒に遊んでいる子どもたちもいました。また急なところを降りられなくなっている他校の子どもを手助けしてくれた子もいました。子どもってすごいなあと感じました。

そんな子どもの姿を見ることができる会になったのも、7人のガイドの皆さんの安全配慮と優しい声掛けのおかげです。

また、糸魚川地域振興局農林振興部林業振興課、糸魚川市役所農林水産課の皆様からもお力添えをいただきました。大変ありがとうございました。



東中学校 部活体験・小中交流会

夏休みに入って間もない7月28日(金)。6年生の子どもたちは、中学校部活体験と第1回目の小中交流会に参加しました。

部活体験は、それぞれ2つの部活を体験し、中学生や大和川小の子どもたちと楽しく活動しました。

交流会では、中学1年生も一緒に、レクリエーションを楽しみました。大和川小の子どもたちとは、6月末に交流会を経験したこともあって、徐々に笑顔も増え、活動を楽しんでいる様子でした。中学校の雰囲気を感じることで、こうした機会を通じて、中学校生活のイメージを広げたり、希望を膨らませたりしてほしいです。



下早川小学校HPでは、カラー版でご覧いただけます。右のQRコードを読み取るか、「**下早川小学校**」で検索してください。

